

KURE KOSEN

 National Institute of Technology (KOSEN), Kure College

呉高専だより



呉高専と保護者をつなぐ情報紙

82号

2023.3

目次

●校長あいさつ	2
羽ばたけ 呉高専卒業生	
●役職員あいさつ	3
分岐点	
(後援会会長 本園 和徳)	
微分は「 <small>かすかにわかる</small> 微かに分かる」、積分は「 <small>わかったつもり</small> 分かった積り」でいいのだ!	
(副校長 黒木 太司)	
本年度を振り返って	4
(教務主事 中迫 正一)	
学生主事1年目を振り返って	
(学生主事 河村 進一)	
寮務主事退任にあたって	
(寮務主事 松野 一成)	
専攻科の状況	
(専攻科長 間瀬 実郎)	
●卒業生・修了生へ	
機械工学科	5
機械工学科 第5学年 卒業おめでとうございます	
<担任> 岩本 英久	
電気情報工学科	6
人生の良い旅を!	
<担任> 井上 浩孝	
環境都市工学科	7
卒業に寄せて	
<担任> 及川 栄作	
建築学科	8
呉高専建築学科を卒業する貴方へ	
<担任> 仁保 裕	
専攻科	9
専攻科修了生のみなさんへ	
<専攻科長補> 深澤 謙次	
●進路速報(2023年1月末現在)	10
●部活動の成果、受賞実績	11



羽ばたけ 呉高専卒業生

校長 餘利野 直人

卒業生、修了生のみなさん、卒業・修了、おめでとうございます。

みなさんは青春の最も貴重な時期をこの呉高専で過ごされました。入学から今まで様々なことがあったと思います。楽しかったことも辛かったことも思い起こせば一瞬のこのように感じることを思います。皆さんは着実に成長し、卒業証書・修了証書を手にされました。皆さんにとって、卒業・修了は当たり前のように感じるかもしれませんが、多くのハードルを乗り越えてこの呉高専を卒業・修了することは、世間一般から見れば本当に凄いことであり、価値のあることです。

私は、昨年4月に広島大学で定年をむかえ呉高専の校長となりましたが、いくつかの大学・企業・地域の仕事も継続して続けています。そこで聞こえてくるのは、呉高専の学生を賞賛してくれる声です。例えば、たくさんの企業から「呉高専の学生を採用したいが全然来てくれない」、といった声を繰り返し聞いています。昨年はインターンシップなどで多くの企業、自治体、大学に協力を頂き、大企業の社長ご自身に講義をして頂くなどの機会も得ましたが、これはそれだけ呉高専の学生に期待をもっているということです。大学においては、高専の学生は高く評価されています。私自身もこれまで全国の高専卒業生を指導し、社会に送り出しましたが、彼らには研究だけでなく実践力があり、卒業後も力になってくれるような頼もしい存在です。このように、高専の卒業生は実際に社会で力を発揮しているからこそ評価が高いのです。私は校長としてこの状況を大変嬉しく思うと同時に、これから社会に出るみなさんがどんな活躍をしてくれるのか楽しみにしています。

さて、ここ3年は新型コロナが蔓延し皆さんは大変な状況にあったと思います。マスクの着用が義務づけられて自由な会話が制限され、クラブ活動をはじめとした様々な活動が制限されてきました。そういう意味で、学生生活が息苦しいと感じたことも多かったのではないかと思います。加えて世の中では、数年前には予想もつかなかったことが次々に起こっています。我々はこれまでに構築した国際平和や社会・経済構造の脆弱さと言ったものを目の当たりにしています。物が不足し、物価が高騰して人々の生活を脅かしています。我々の社会は想定外の事象に対して、あまりにも弱く、大きな影響を被ってしまうということを、今まさに経験しています。地球環境の維持や持続可能社会の実現の努力が台無しになり、遠のいてしまったようです。

さらに足下を見れば、以前に経済大国・技術大国と言われた日本が、何十年にも亘って低迷の一途をたどっているという事実があります。私から言わせれば、これは長年に亘って国も企業も、技術者や技術を軽視してきた結果であり、これまでの政策や社会合意の経過を見ても当然の結末だと思います。いま国は、やっと理工系の教育を重視するという政策に本腰を入れ始め、高専を含めた理工系高等教育に大きな予算を計上しました。これが実際にどのように使われるかはまだ判然としない部分がありますが、しっかりと日本の将来を見据えた教育・研究の計画実現を支援してほしいと思っています。

私はこのようなときこそ、真に呉高専で学んだ皆さんの力が必要とされていると思っています。社会に希望を見出しにくい今こそ、卒業証書を手にされた皆さん一人ひとりに期待がかかっています。全員が皆違う経験をして巣立つので、それぞれの分野でできること、すべきことをしてほしいと思っています。そのとき本校の合言葉である、「Realize Your Dream!」を忘れないでいてほしいと思います。

私事になりますが本校への赴任が決まったとき、この本校の合言葉を知り感動を覚えました。この言葉を自分に当てはめ、社会のいろいろな課題、周囲の人たちの思い、世の中の状況、そして自分がやり残した研究などに思いをはせると、自分が次に何をすべきかが見えてきた気がしました。そして赴任までの半年間に情報を集め、色々な人に相談し、状況に応じて必要なときに協力が得られるよう準備しました。先日、広島大学と連携し大学院入試に関する協定を結びました。いま自分がすべきことが少しずつ開花していると実感します。もちろん想定外の事も発生しますが、大局を見て誰もが喜ぶことであると確信できれば、方向を見間違えることはないと思っています。

今の社会で夢を抱くことは非常に難しいと思います。皆さんの中には既に夢を持っている人がいるかもしれませんが、殆どの人はいろいろな事を模索しながら不安を抱えているのではないのでしょうか。私自身もこれまでずっと明確な夢を描けないまま模索し続け、ここまできたような気がします。誰しも明確な夢を持つのは難しいかもしれませんが、全体を確認しながら、少し上のターゲットを決め、そこに向かって動くことはできるかもしれません。そのときには、自分が動くことで喜ぶ人がいることが大事だと思っています。人が喜ぶ顔を想像すれば、きっと力が湧いてくると思います。皆さんには呉高専の卒業生・修了生としての自信と誇りを忘れずに、夢の実現に向けて羽ばたいてほしいと思います。

役員あいさつ



分岐点

後援会会長 本園 和徳

卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。今年度を振り返りますと、少しずつコロナの規制も緩和され、社会の動きも活発になってきたと感じられます。

後援会としても高専祭やドリンク支援クラブプレゼン等例年通りの支援活動ができ、これも日頃から保護者の皆様が後援活動にご理解とご協力を頂いたおかげです。卒業生の皆さんも、この一年はオンラインの授業もなく充実した一年になったことと思います。

さて皆さんは卒業という分岐点を迎えられました。これから社会に出る人、さらに勉学に努める人それぞれだと思います。少し私の話をさせてもらいます。

私の分岐点は2018年の西日本豪雨災害です。自分の住んでいる地域でこれほどの災害がおこるとは。それまでは地域のことに関心でしたが被災後は自分に何が出来るか考え行動したくさんのボランティアの人たちや団体の人たちといっしょに地域復興のために活動し、今もその時にできた仲間たちと地域で自分たちに何が出来るか考えながら活動をしています。こうして周りのことに目を向けていくと色々な課題が見えてきて自分たちに何が出来るか見えてきます。

今現在仲間たちと取り組んでいる一つとして災害後、工事の為に学校や公園が使用できなくなったので「子供たちの居場所作り」をテーマに定期的に子供イベントの開催など自分たちの出来ることで少しでも周りの人が笑顔になればいいなと活動しています。

皆さんが高専で学んだ知識と経験は様々なところでたくさんの人たちを助け笑顔に変えていける力だと思います。今までは大半の人たちが自分のことを考えて生活することで精一杯だったと思います。でもこれからは少しずつでもいいので、周りの人たちを助け自分以外の人たちの為に働くことも心掛けてください。そうするとこれまで見えていなかったものが見えてくると思います。そして皆さんが本当にやりたいことに会える可能性も多くあると思います。これからの皆さんの活躍に期待しています。



かすかにわかる
微分は「微かに分かる」、
わかったつもり
積分は「分かった積り」でいいのだ！

副校長 黒木 太司

今は昔、電気磁気学の先生がこう言い放った。確かに自然現象に数学は不要ですが、これを物理的に理解するには、数学は有力な道具になります。その証拠にマクスウェル則の積分表示は電磁界が手に取るように理解できる。

大学院修士時、低損失プラスチックに発生する電磁界を計算したところ、右図のように無限遠点で消滅する解(積分路 C_1)、コーシー積分で離散的に与えられる留数解、およびブランチカット積分による連続スペクトラム解(積分路 C_b)が得られました。この留数解は光ファイバ、連続スペクトラムはロッドアンテナとしてそれぞれ実用化され、「数学は美しい」と身震いを覚えました。

それでは大量に損失を含んだプラスチックではどうだろうか。電磁界を解析的に導くことができず、これが現実であることを思い知らされます。

私が十年一日の如く五ゲン主義（『現場』に出向き、『現物』に触れることにより『現実』を認知、その『現象』を理解して、解決する『原理』を考えよ）を貫いてきたのは、この経験が故です。スマホ全盛の昨今、皆さんもたまには現実に立ち返ってみては。

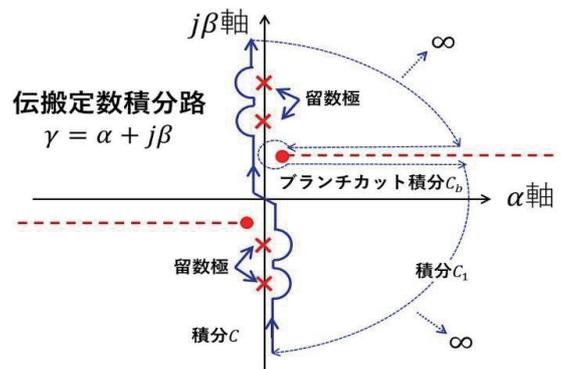


図 電磁界を計算する複素積分面

役職員あいさつ



本年度を振り返って

教務主事 中迫 正一

令和2年1月に日本で最初の新型コロナウイルス感染者が確認された後、3年目となる年度を終えることができました。本年度は、完全オンライン授業の期間を設けることなく、年間を通じて対面授業を実施しました。

また、4学年においては、10月に研修旅行を実施し、少しずつ通常の学校生活に戻りつつあります。

さて、4月より対面授業を実施してきましたが、コロナ前と比べて授業方法も変化しています。従来は多くの科目において、黒板やホワイトボードを使用し、板書を中心とした授業が行われていました。本年度の授業では、プロジェクターやビデオ教材などを活用した授業が展開され、授業資料の電子データによる配信やパソコン・スマホによる課題提出も日常的に実施されています。さらに、本年度から全国高専間単位互換科目が提供され、他高専の授業をオンラインで受講できるようになりました。

コロナ終息後においても、ICT（情報通信技術）を活用した教育はますます増えていくものと考えられ、本校としてもより良い授業コンテンツの開発を進めたいと考えています。同時に学生の皆さんには、常に能動的・主体的に学ぶ姿勢を持つことを期待しています。



学生主事1年目を振り返って

学生主事 河村 進一

4月から学生主事に就任し1年が過ぎようとしています。今年度は新型コロナウイルス感染者が急増しましたが、学生会主催の学校行事をすべて実施できました。また、高専および高校の各種体育系大会・文化系コンテストなども対面で実施され、コロナ前と同様に学生の頑張っている姿が多く見えるようになってきました。

マスクなど、「ブラック校則」の問題が取り上げられていますが、服装・身なりについて、学生、保護者、教員にほぼ同じ内容で夏休みにアンケートをとり、この結果をもとに先生方と指導の在り方を検討してきています。今年度、通常授業の日におけるネクタイ・リボン着用を不要にし、来年度早い時期に、女子の希望者が制服としてスラックスを購入できるようにする予定です。

学生指導では簡単に変えることができないものも多く、来年度は学生会役員としっかり話し合っ、学生が快適に学校生活を送れるよう、改善していきたいと考えています。



寮務主事退任にあたって

寮務主事 松野 一成

2019年4月に寮務主事に就任し、2023年3月で退任させていただくことになりました。寮運営にお力添えいただきました多くの教職員の方々、寮生、そして寮生の保護者の皆様にご心より感謝申し上げます。任期中の大半をコロナ対応に追われ、寮生に十分に寄り添えなかったことは否めませんが、3年以上に渡るコロナ禍の中、閉鎖することなく寮を運営できたことで「学びを止めない」という方針の一翼を担えたのではないかと感じております。仲間と会うことを制約されることは大変つらかったと思いますが、寮内でのパンデミックを防止できたこと、寮生に感謝する次第です。

最後になりますが、退任までに私の責任で寮をコロナ禍前の状況に戻したいと思い寮運営に尽力してまいりましたが、寮生にはまだまだ種々の制約下での生活を強いておりますことにお詫び申し上げますとともに、心残りでもあります。

寮務主事を退任しても呉高専の教員として、新しい寮務主事の下での寮運営の協力することで責任を果たしてまいりたいと思っております。



専攻科の状況

専攻科長 間瀬 実郎

令和4年も新型コロナの影響は全国的に続いています。専攻科の授業、研究においては殆どが対面で行われました。専攻科1年生の長期インターンシップもすべての学生が少なくとも1つ以上の外部機関に行くことができました。外部機関での実習時間が足らなかった場合は昨年同様応用研究を行いました。インターンシップが本格的に実施でき、実社会での貴重な経験をすることができました。来年度はさらに充実させたいと考えています。

令和5年度（入学者）の専攻科入試は、今年度も順調に実施できました。受験者数も例年よりもかなり多くなり、最終的に41名が入学する予定になっています。2年連続で定員40名を超える入学者となりました。

また、広島大学と呉高専は専攻科から広大大学院に進学する際の新しい入試方法を実施することになりました。これは呉高専の専攻科生が早期に合格判定を得られる魅力的な入試制度で、2月には広大の先生が来校し詳しく説明していただきました。

今後も学生の勉学意欲や学生生活がさらに活気が増すことを期待しております。

機械工学科



機械工学科 第5学年 卒業おめでとうございます

機械工学科5年担任 岩本 英久

御卒業おめでとうございます。謹んでお祝い申し上げます。

私は、4年次から担任を担当しました。4年次以上のクラス担当は平成29年から連続して6年間となります。私は「全員が第一志望の進路に進むこと」を目標とし、そのために、インターンシップや進路指導に力を入れています。

さて、36名の進路についてご報告します。名称掲載順序は五十音順です。

進学において、編入先は岡山大学（2名）、九州大学、長岡技術科学大学、千葉大学、電気通信大学、東京都立大学、豊橋技術科学大学（2名）、山口大学です。本校専攻科進学は9名で、編入とあわせて19名が自分の専門性にさらなる磨きをかけます。第1志望への合格率は52.6%でした。就職においては16名で、その進路先は旭化成、アマゾン（2名）、花王、カルビー、グローブライド、サントリー、JR貨物、JFEスチール、ソニーグローバルマニュファクチャリング、ヒロテック、ファナック、日立情報通信エンジニアリング、三菱重工冷熱、三菱電機、湧永製薬です。ほとんどが一流の大企業で、第1志望への内定率は50%でした。

また、自動車整備士の資格を取得するために広島工学院大学校に進学する学生が1名います。

2年前と4年前に私が担当したクラスの進路状況と比較すると、第1志望の進路を選択できた割合は、総合で4年前が91%、2年前が73%で、今年は53%となりました。コロナの影響で進路環境が変化し、進学も就職も厳しくなっているようです。

今年の特徴としては進学割合が増え、全体の53%が進学することになりました。また、年度の途中で進学から就職に、あるいは就職から進学に切り替える学生もいました。ただ、第1志望に進むことができた学生が少なくなってきたことについては、私の力不足で申し訳なく思っております。一方で、コロナによる環境変化の中、学生たちは柔軟に対応し、しっかりと自分の進路を選択しているので、私はその「したたかさ」に希望を抱いております。もし、これから、自信を失いそうになった時には、本校での経験を思い出してほしいと思います。

呉高専と一緒に学んで一緒に卒業した仲間たちと、君たちの成長を見守ってきた教職員がいます。一緒に学んできた仲間たちを大切にして、これからどんなことがあっても、君たちの未来に向かって、自分を信じて人生を歩んでください。これからもずっと応援しています。

電気情報工学科



人生の良い旅を！

電気情報工学科5年担任 井上 浩孝

電気情報工学科5年生のみなさま、ご卒業おめでとうございます！みなさんが2年生から3年生に進級した2020年に新型コロナウイルスにより、前期は半年間オンライン授業となり、クラブ活動も禁止となり、インターハイも中止となりました。体育会系のクラブ所属の学生のみなさんは、これまでの努力はなんだったのだととても辛い思いをされました。しかしながら、5年生となり、中国地区高専体育大会、全国高専体育大会に出場し、多くのみなさんが活躍してくれたことが何より嬉しかったです！

これから大学へ編入学、専攻科へ進学、企業へ就職と、みなさんの将来はさまざまですが、未来へ向けて前向きに進んでいってほしいと思います。

さて、私はスポーツ観戦、特にサッカーのワールドカップを観戦するのが大好きです。昨年のワールドカップカタール大会では、日本代表が優勝経験のある強豪国のドイツ、スペインに勝ってグループ1位で決勝トーナメントへ進出し、長友選手の試合後のインタビューでの「ブラボー！」が、日本を元気にしてくれました。私がワールドカップを初めて現地で観戦したのは、日本代表が初出場した1998年のフランス大会です。あの頃私は大学院の1年生でした。幸運にも、その年に5歳年下の私の弟が選考レースで日本代表に選出され、フランスの24時間耐久レースで有名なル・マンにあるモータースクールでレーサーの武者修行をしており、応援も兼ねて2週間、ヨーロッパ人旅をしました。大学時代のサッカーサークルの友達からキャンプ用のリュックを借りて、バックパッカーとしてのヨーロッパ人旅です。その旅の途中で、多くの方々との出会いと別れがありました。初戦はスペインのバルセロナからバスに乗って日本対アルゼンチンの試合があるトゥールーズへ向かいました。試合は0対1で負けましたが、ワールドカップはサッカーのお祭りで、アルゼンチン相手によく頑張ったと海外のサポーターが励ましてくれました。ヨーロッパや南米では、サッカーが文化として生活の一部として根付いていることを肌で感じました。あれから24年、日本代表が本大会でドイツ、スペインに逆転勝ちできるまでになるとは、あの頃は夢にも思っていませんでした。

卒業生のみなさん、今後のそれぞれの舞台での飛躍とご活躍を楽しみに期待しております。

人生の良い旅を！Bon voyage！私の一番好きなフランス語を最後に饞に贈ります。

環境都市工学科



卒業に寄せて

環境都市工学科5年担任 及川 栄作

環境都市工学科5年生の皆さん卒業おめでとうございます。皆さんとは、3年生から5年生までの3年間の担任を務めさせて頂きました。この3年間は、未だかつて誰も経験したことがない、激動の3年間でした。3年生の始まりは、コロナウィルスの感染拡大で始まり、病原体がいかなるものかもわからず、新学期が始まるやいなや、休講となったり、授業が再開されるようになって、オンライン授業に切り替わりました。慣れない、パソコンや携帯電話を使った授業受講になり、大変で不安な日々が続きました。3年生と4年生の2年間は、半分がオンライン授業となりましたが、実験実習は対面でできたのは幸いでした。4年生の学年末テストが終わると、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、資源不足により、物価高、電気・ガス代の高騰が起き、現在も続いています。新聞では、日本経済の停滞と給料が上がらない30年間が取り上げられました。

このような中、就職や進学に向けた活動が始まりました。4年生の夏季インターンシップの際は、7月上旬に全員の受け入れ先が一旦決まったと思ったら、蔓延防止法重点措置法が発令され、半分以上の会社や事業者より中止の連絡が入りました。ここからは、陰ながら担任のサポート力を発揮させて頂きました。夏休み返上で、これまでお世話になってなかった多数の会社へ電話やメールで再度受け入れをお願いしたり、皆さんとチームチャットで繰り返し連絡を取らせてもらいました。インターンシップ先の決定は9月上旬までかかり、希望通りの受け入れ先に行けなかったり、断念した学生もあり、コロナ禍の影響を受ける結果となりました。5年生に進級して、いよいよ進路決定の時期に入りました。コロナ禍や半導体不足の影響が現れるかとも思われましたが、例年とほとんど変わりなく、順調に民間企業や公務員志望者の就職先、そして、大学・専攻科進学志望者の進学先が決まりました。概ね希望通りの進路先が決まり、なによりでした。

皆さんのクラスは、いろんな面で調和がとれていて、すべき事を理解して行動に移すクラスでした。女子が過去の環境都市工学科で最も多いことが原因か、この年の特徴なのか分かりませんが、学生指導を受けた学生もなく、担任としても計画通りに学校業務を進めることができました。学校行事は、コロナの影響で縮小開催になりましたが、体育祭、高専祭、球技大会が実施され、コロナ禍を忘れさせてくれる活躍をしました。中でも、体育祭では環境都市工学科の良き伝統を守りながら、学科優勝しました。

これから社会へ出る皆さんは、未来の社会生活が持続的に豊かに送ることができるように、高専で学んだ知識や技術を活かして、これまで以上にその力を発揮して、課題解決が求められます。地球規模で生じる人口増加に伴う食糧やエネルギー不足、温暖化対策のための再生可能エネルギーへの転換、パンデミック発生頻度の高まりなど。時には、異分野の知識を取り入れてこれまでにない技術を生み出して課題を解決して行くことが必要です。卒業生皆さんの活躍を楽しみにしています。

建築学科



呉高専建築学科を卒業する貴方へ

建築学科5年担任 仁保 裕

ご卒業おめでとうございます。5年間の阿賀生活、おつかれさまでした。

貴方が入学した5年前の2018年といえば、やはり7月の西日本豪雨が思い起こされます。もしかすると貴方は初出場だった中国高専大会と併せて覚えているかもしれませんね。

仁保が同行した2年生の台湾研修旅行。あの年を最後に実施されないままとなっていますから、貴方は幸運だったのかもしれませんが。2年生の終わりごろにあたる2019年度末、わが国でもCOVID-19が暴れ始め、一気に重たく閉じた空気が押し掛かってきました。

そんな空気のなかで迎えた2020年度。エーギーさんが来日し、クラス全員がそろったのは年度後半の10月でした。学生と教員共々、不慣れなオンライン化に戸惑う、そんな年だったと感じています。

その後の2年間も同じような空気の中、貴方は模索し進路を決めました。状況が好転しそうな雰囲気漂う今日、貴方は呉高専建築学科を卒業し旅立ちます。そんな貴方に担任から最後の小言をどうぞ。

電気情報工学科の板東先生のお言葉をお借りしますが、貴方は社会に出たら少数派になります。年間当たりの高専建築学科の卒業生合計は全国でざっくり500~600名と推定されます。2002年生まれの全人数は115万人とのことです。貴方を含む高専建築学科卒業者が占める割合はざっくり0.05%です。「社会において貴方は少数派である」このことを認識してください。

以上より、社会に出れば貴方自身を他に合わさなければならない場面が数多くあるでしょう。今までなら感覚で済ませ得たものが、理詰めで説明せざるを得なくなることも多いでしょう。さらに言えば、貴方から周囲に働きかけなければ誰も動いてくれないことが多いでしょうし、相いれない人物と協同せざるを得なくなるかもしれません。どうあれ、これらのことに遭遇した時に投げず逃げず、乗り越えてください。

以上は担任の経験を踏まえて実は「どの口がほざく」的な話かもしれない。スイマセン。そんな担任のもう一方の経験でいうと、「ある程度は周囲を信用していいかも」と思います。困ったときに悶々と抱え込むのではなく、周囲にこぼすと打開策が見つかるかもしれません。

字数がつかまりました。貴方が幸せになることを願いつつ、この小言を終わりにします。繰り返しになりますが、ご卒業おめでとうございます。お互い、これから先も学んでいきましょう。

専攻科



専攻科修了生のみなさんへ

専攻科長補 深澤 謙次

令和4年度プロジェクトデザイン工学専攻修了生の皆さん、修了おめでとうございます。本科と専攻科を合わせて、7年間という長い高専生活を送り、修了の日を迎えることができたことは、誠に喜ばしいことと、心からお祝いを申し上げます。これまで呉高専で学んできたことは、今後の人生を歩む上で大きな力になると思います。

残念ながら、この3年間は、新型コロナウイルスという思いもよらない災いに襲われ、オンライン授業、マスク、ワクチンなどに煩わされただけでなく、インターンシップや就活が思うように進められなかったかも知れませんが、このコロナ禍をどう捉えるかで今後の生き方が変わるような気がします。

コロナ禍の3年間で世界が変わってしまい悪いことばかりのように見えますが、必ずしもそうではないと思います。新型コロナの対応やマスコミの報道を見ると、政府や専門家の言うことは当てにならないだけではなく、マスコミの報道を鵜呑みにしてはいけないことがはっきりしたのは良かったのではないのでしょうか？今はインターネットや SNSがあるので、自分で調べようと思えば、いくらでも調べることができる時代なので、他人の言うことを鵜呑みにせず、本当のことを知ろうとすることが大事だと思います。

プロジェクトデザイン工学専攻は「自ら課題を見つけ出し、それを解決しようとする精神とノウハウを学修する」ことを目指して作られた専攻であり、この専攻で履修することになっているインターンシップや応用研究・特別研究などを通じて、自分で調べ課題を解決することを学んだ皆さんにとっては、自分で調べ本当のことを見極めることはそれほど難しいことではないのではないのでしょうか。是非、自分で調べ本当のことを知るようにしてください。それがこれからの人生を渡ってゆく上で大きな力になることは間違いありません。

長年教師をやっているうれしいことの一つは、卒業生が学校に会いに来てくれることですが、最近はコロナ禍で卒業生に会える機会が減っていて少し寂しい気がしています。私は今年度で定年退職になりますが、再雇用で後2年は学校にいるはずですので、機会があれば是非学校に来て顔を見せてください。みなさんにまた会える日を楽しみにしています。

進路速報 (2023年1月末現在)

■本科卒業生 就職・進学先予定先一覧

本科就職先

企業等名	学科	機械 工学科	電気情報 工学科	環境都市 工学科	建築学科
広島県庁				○	
広島市役所				○	
福山市役所				○	
防衛省				○	
JFEスチール(株)		○			
JPOWERジェネレーションサービス(株)			○		
NECネッツエスアイ(株)			○		
旭化成(株)		○			
アマゾンジャパン合同会社		○			
(一財)広島県まちづくり土地区画整理協会				○	
エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)				○	
大阪ガス(株)				○	
花王(株)		○			
鹿島クレス(株)					○
(株)アイ・エス・ビー			○		
(株)あい設計					○
(株)アステック一級建築士事務所					○
(株)アルモ設計					○
(株)大阪防水建設社				○	
(株)シーエム・エンジニアリング				○	
(株)タケウチ建設					○
(株)竹中工務店					○
(株)ディスコ				○	
(株)西建設					○
(株)日本製鋼所			○		
(株)ハイマックス			○		
(株)日立情報通信エンジニアリング		○			
(株)ヒロテック		○			
(株)フジタ					○
カルビー(株)		○			
川田建設(株)				○	
関西電力(株)				○	
京セラコミュニケーションシステム(株)			○		
極東興和(株)				○	
グローブライド(株)		○			
広成建設(株)					○
サントリープロダクツ(株)		○			
四国電力送配電(株)			○		
ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)		○			
大成建設(株)				○	
太陽工業(株)					○
中国電力(株)			○	○	
中国電力ネットワーク(株)			○		
中部電力(株)			○		
電源開発(株)			○		
東京ガス(株)				○	
東京電力エナジーパートナー(株)				○	
東京電力ホールディングス(株)					○
西日本高速道路エンジニアリング中国(株)				○	
西日本高速道路(株)				○	
西日本高速道路ファシリティーズ(株)					○
西松建設(株)					○
日本貨物鉄道(株)		○			
ファナック(株)		○			
富士通(株)			○		
三菱地所コミュニティ(株)					○
三菱地所レジデンス(株)					○
三菱重工冷熱(株)		○			
三菱電機(株)名古屋製作所		○			
三菱電機ビルソリューションズ(株)			○		
森トラスト・ビルマネジメント(株)					○
山崎建設(株)				○	
湧永製薬(株)		○			

本科進学先

学校名	学科	機械 工学科	電気情報 工学科	環境都市 工学科	建築学科
呉工業高等専門学校専攻科		○	○	○	○
穴吹デザイン専門学校					○
愛媛大学				○	
大阪大学			○		
岡山大学		○			
北九州市立大学					○
九州大学		○		○	○
京都工芸繊維大学					○
熊本大学				○	○
千葉大学		○			○
電気通信大学		○			
東京都立大学		○			
東北大学			○		
豊橋技術科学大学		○	○		
長岡技術科学大学		○		○	
兵庫県立大学			○		
広島工学院大学校		○			
広島大学			○	○	
ピープル大学			○		
三重大学					○
山口大学		○			○
琉球大学			○		

■専攻科修了生 就職・進学先予定先一覧

専攻科就職

企業等名
呉市役所
Daigasエナジー(株)
JFEプラントエンジニア(株)
SOLIZE(株)
旭化成(株)
いであ(株)
(株)NHKテクノロジーーズ
(株)TBSアクト
(株)ディスコ
(株)プランテック
(株)ミットヨ
(株)横河ブリッジ
関西電力(株)
キャノンメディカルシステムズ(株)
ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)
ダイキョーニシカワ(株)
大昌工芸(株)
田中電機工業(株)
東海旅客鉄道(株)
東京電力ホールディングス(株)
日本原子力発電(株)
パナソニックLSエンジニアリング(株)
パナソニックエナジー(株)
パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)
マツダ(株)

専攻科進学

学校名
筑波大学大学院
東北大学大学院
豊橋技術科学大学大学院
長岡技術科学大学大学院
奈良先端科学技術大学院大学
兵庫県立大学大学院
広島大学大学院
山口大学大学院

-部活動の成果・受賞実績-

第58回中国地区高等専門学校体育大会

(団体)	
種目	順位
剣道 (男子)	5位
硬式野球	準優勝
サッカー	Bパート 優勝
ソフトテニス (男子)	優勝
卓球 (男子)	予選リーグAパート 敗退
卓球 (女子)	4位
テニス (男子)	優勝
バスケットボール (男子)	予選リーグBパート 3位
バスケットボール (女子)	予選リーグBパート 3位
バトミントン (男子)	1回戦敗退
バトミントン (女子)	3位
バレーボール (男子)	準優勝
バレーボール (女子)	3位
ハンドボール	3位

(個人)

種目・順位	所属・氏名
陸上競技 (男子)	
100m 1位	M4 垣内 優真
〃 2位	M5 北恵 志童
200m 1位	M4 垣内 優真
〃 4位	E4 柴崎 悠
400m 5位	A3 高島 凜多朗
〃 6位	A2 阿地方 蓮
800m 1位	E2 宮原 寛弥
1500m 1位	E2 宮原 寛弥
5000m 2位	C2 阿良田 尊己
〃 6位	E3 砂田 拓也
110mH 6位	A1 岸 大翔
3000mSC 2位	C2 阿良田 尊己
〃 3位	E2 近藤 俊輔
4x100mR 3位	M5 北恵, E4 柴崎 M4 垣内, C4 永田
4x400mR 3位	A2 阿地方, E2 宮原 A3 高島, M4 垣内
走幅跳び 4位	A2 阿地方 蓮
〃 13位	C3 前田 脩平
砲丸投げ 7位	M1 垣内 楓牙
〃 8位	A1 岸 大翔
円盤投げ 1位	A4 福永 亮輔
やり投げ 4位	A4 福永 亮輔
〃 6位	E4 柴崎 悠
陸上競技 (女子)	
100m 7位	C4 福嶋 梨乃
200m 4位	C4 福嶋 梨乃
〃 8位	A2 中村 望来
800m 1位	A1 齋藤 和
〃 7位	A3 瀧本 菜々子
4x100mR 4位	A2 中村, C4 福嶋 A3 瀧本, A1 上岡
走幅跳び 5位	A3 森川 愛生
〃 7位	A1 土屋 日陽香
砲丸投げ 6位	A1 土屋 日陽香
〃 7位	A3 森川 愛生
ソフトテニス	
男子個人 ダブルス 4位	M5 平, E5 吉村
女子個人 ダブルス 3位	A2 岩崎, A2 松岡

(個人)

種目・順位	所属・氏名
テニス	
男子シングルス 2位	M1 内田 歩志
〃 3位	M5 福垣内 武
男子ダブルス 1位	M1 内田, A2 山本
〃 2位	M5 福垣内, C4 松本
〃 3位	C4 丸岡, M1 岡林
女子シングルス 3位	A4 竹野 理咲
水泳 (男子)	
自由形 100m 5位	C2 石部 颯己
背泳ぎ 100m 3位	E1 風藤 龍
背泳ぎ 200m 2位	E1 風藤 龍
平泳ぎ 200m 3位	M1 水上 凌
バタフライ 100m 1位	C1 大野 智己
バタフライ 200m 1位	C1 大野 智己
個人メドレー200m 1位	M1 水上 凌
〃 6位	C2 石部 颯己
フリーリレー	C1 大野, M1 水上
4x100m 6位	C2 石部, E1 風藤
メドレーリレー	E1 風藤, M1 水上
4x100m 2位	C1 大野, C2 石部
水泳 (女子)	
自由形 50m 1位	A1 金満 二葉
自由形 50m 2位	C2 三浦 琴葉
自由形 100m 2位	C2 三浦 琴葉
背泳ぎ 100m 1位	A1 金満 二葉
柔道	
男子個人無差別級 3位	M2 村岡 寛士
バトミントン (女子)	
シングルス 3位	C5 藤原 美羽
ダブルス 3位	C5 藤原, C5 阿良田

赤字は全国大会出場

第57回全国高等専門学校体育大会

(団体)

種目	順位
サッカー	ベスト8
ソフトテニス (男子)	予選リーグBブロック 2位
テニス (男子)	準優勝
バレーボール (男子)	予選リーグDブロック 2位

(個人)

種目・順位	所属・氏名
水泳 (男子)	
背泳ぎ 100m	E1 風藤 龍
タイム決勝1組 5位	E1 風藤 龍
背泳ぎ 200m	E1 風藤 龍
タイム決勝2組 5位	E1 風藤 龍
平泳ぎ 200m	M1 水上 凌
タイム決勝2組 4位	M1 水上 凌
バタフライ 100m 2位	C1 大野 智己
バタフライ 200m 1位	C1 大野 智己
個人メドレー 200m 3位	M1 水上 凌
水泳 (女子)	
自由形 50m 1位	A1 金満 二葉
自由形 50m 2位	C2 三浦 琴葉
自由形 100m 4位	C2 三浦 琴葉
背泳ぎ 100m 1位	A1 金満 二葉

(個人)

種目・順位	所属・氏名
陸上競技 (男子)	
100m 5位	M4 垣内 優真
〃 予選1組 7位	M5 北恵 志童
200m 2位	M4 垣内 優真
800m 故障のため欠場	E2 宮原 寛弥
1500m 故障のため欠場	E2 宮原 寛弥
5000m 9位	C2 阿良田 尊己
3000mSC 7位	C2 阿良田 尊己
円盤投げ 6位	A4 福永 亮輔
4x100mR 予選1組 5位	M5 北恵, E4 柴崎 M4 垣内, C4 永田
4x400mR 予選1組 7位	M5 北恵, A3 高島 E4 柴崎, A2 阿地方
陸上競技 (女子)	
200m 予選2組 6位	C4 福嶋 梨乃
800m 4位	A1 齋藤 和
走高跳び 5位	A3 瀧本 菜々子
〃 6位	A3 森川 愛生
4x100mR 予選1組 5位	A2 中村, C4 福嶋 A3 瀧本, A1 上岡
テニス (男子)	
シングルス 2回戦敗退	M1 内田 歩志
ダブルス 2回戦敗退	M1 内田, A2 山本
〃 初戦敗退	M5 福垣内, C4 松本

種目・順位	所属・氏名
第29回西日本高専アーチェリー競技会	
女子個人 優勝	C5 尼崎 杏奈
女子30Mダブル 2位	C2 仁井 杏莉
アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022 中国地区大会	
技術賞	【Bチーム】 Aspectacle M5奏, E3馬場, M3駒井
アイデア対決・全国高等専門学校 ロボットコンテスト2022 全国大会	
一回戦敗退	【Bチーム】 Aspectacle M5奏, E3馬場, M3駒井
第33回全国高等専門学校プログラミングコンテスト	
自由部門 敢闘賞	「今来ヒス撮りい」 E4 川田, E4 久保田 E4 出本, E4 樋口
第38回中国地区高等専門学校英語弁論大会	
暗唱部門 7位	A1 土屋 日陽香
暗唱部門 8位	A1 中村 乙葉
プレゼンテーション部門2位	E2 森本 夏生
第16回全国高等専門学校英語プレゼンテーション コンテスト	
シングル部門 準優勝	E2 森本 夏生
第19回全国高等専門学校 デザインコンペティション2022 in 有明	
構造デザイン部門	A5小椋, S2樋口, A5小宇羅
日刊建設工業新聞社賞	A4築山, A2竹本, A1吉川
空間デザイン部門 審査員特別賞	A3 宮本, A3 大坂
ブレイク部門 最優秀賞 (空間デザイン)	A2 工藤 周悟
第1回高専GIRLS SDGs×Technology Contest (高専GCON2022)	
60周年記念賞	S1 石川 穂乃花

シコウノバ



図書館棟の西側の空き地に、学生が設計した「シコウノバ」が2022年3月に完成しました。

学生と建築家が毎週のように遠隔会議を開いて、4ヶ月間かけてコンセプトを考え設計図を作成しました。「シコウノバ」のコンセプトは「始考」です。これは考え始めるといふ造語で、次のような意味があります。

『日常から外れて何かにチャレンジしてみると新しい発見がある。考えるということは一歩前に進む手段の一つだ。一歩前に進みチャレンジが始まる場所、始考が起る場所となる「始考の場」。そうして志向したり試行したりいろんなシコウが起る「シコウノバ」となってもらいたい。』

「シコウ」には、思考、指向、施行、至高などの意味もあります。グリッド上に並べられた柱の間隔も材質が木材であることも柱が脱着式であることもすべて意味があります。「シコウノバ」で誰かが何かを始めると、それが切っ掛けとなって次の何かが始まります。是非「シコウノバ」に来て始考してみてください。

(地域実践教育センター長 林 和彦)



制作に関わった建築家の方や学生たち

呉高专だより 82号 2023年3月

編集・発行 呉工業高等専門学校 広報室

〒737-8506 呉市阿賀南2丁目2-11

TEL:0823-73-8200

Mail:kouhou@kure-nct.ac.jp



呉高专公式
ウェブサイトを
見てください